

国連の活動を通じて、 世界と私たちの 未来について考えよう

「上智大学国連Weeks」では、今の世界が直面する
グローバル課題やSDGsをテーマにした企画に力を
入れています。

平和構築、人道支援、軍縮、エネルギー、環境など幅広い
テーマで講演会やシンポジウムが開催され、国内外から
の専門家が登壇しています。



6月1日 ▶ 6月24日



どなたでもご参加いただけます。
ご参加には事前申し込みが必要です。



上智大学

SOPHIA UNIVERSITY

2023年、上智大学は創立110周年

イベントスケジュール

◆ オンライン ■ 対面 ★ ハイフレックス

今回の国連WeeksはZoomによるオンライン、対面とその両方を組み合わせたハイフレックスの3形式で開催されます。



シンポジウム

6/1

THU

18:00-19:30

★【日本語】

国連専門機関の役割と日本の取組み

国連専門機関は、経済・社会・文化・教育・保健などの分野で国際協力を推進するために設立された国際機関です。本シンポジウムでは、さまざまな国連専門機関の役割と活動を紹介します。地球規模課題に対処する日本の協力と取組みについて考えます。

シンポジウム

6/3

SAT

15:00-17:00

★【日本語・英語/同時通訳あり】

NAGASAKIから世界へ「平和を」 —被爆医師 永井隆と妻 緑 からのメッセージ—

原爆で妻を失いながらも献身的に被爆者救済に当たった医師：永井隆。ウクライナ戦争で核兵器使用の脅威が高まる今、欧米と日本の研究者が共に永井隆のメッセージを現代に伝え、平和と希望ある世界を築くための可能性を探ります。

シンポジウム

6/5

MON

18:00-19:30

◆【日本語】

国連改革は可能か

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻以来、国連安全保障理事会（安保理）の機能不全が続いている中、安保理改革やより広い国連改革を求める声が強まっています。本シンポジウムでは、具体的な改革案について専門家とともに議論します。

シンポジウム

6/8

THU

18:00-19:30

★【日本語・英語/同時通訳あり】

SDGs中間地点での評価と今後の課題

2015年に採択され2030年までの達成に向けてのSDGsの中間評価を行うとともに、今後の課題について、専門家とともに議論します。合わせて、2025年に開催される大阪万博への国連参加についても説明をいただきます。

講演会・ワークショップ

6/12

MON

18:00-19:45

■【日本語・英語】（★基調講演のみ同時通訳あり）

国際機関・国際協力キャリア・ワークショップ

国際機関や国際協力分野でのキャリアを考える皆さんへグローバルキャリアのすすめについての講演と本学のアドバイザー・ネットワークである国際機関、NGO、民間企業でご活躍中の豊富な経験を持つ方々と外務省の職員をお迎えし、来場者参加型のクロストークを行います。

シンポジウム

6/14

WED

18:00-21:00

★【英語/同時通訳あり】

日本、イスラム協力機構(OIC)、国連の協力で、アフガン支援をどう進めるか

日本とイスラム協力機構(OIC)と国連が、アフガニスタンの飢餓に苦しむ人々のための支援に向けてどんな協力ができるのか。故中村哲医師がアフガンで成し遂げたペシャワール会の灌漑施設をアフガンから世界に伝えるための方策を議論します。

パネル・セッション

6/23

FRI

18:00-19:30

★【日本語・英語/同時通訳あり】

北東アジアにおける未来の平和に関する若者の提言

「北東アジアにおける未来の平和」に関する国連プロジェクトに参加の若者代表者を交え、若者がどのように北東アジアの平和と安全に貢献できるかを議論します。

シンポジウム

6/24

SAT

15:30-17:30

★【日本語・英語/同時通訳あり】

持続可能な未来に向けた「学びの共同体」

持続可能な未来に向けて様々な課題に直面している今日、次世代を担う子どもたちの学びはどうあるべきでしょうか。日本ならびに世界の教育の現場を見つめながら、学びの意味とそれを支える人々の連帯について考えます。

主催

上智大学

後援



国連広報センター
United Nations Information Centre

各イベントの詳細・申込はこちらからどうぞ
(無料・どなたでも参加可・要事前申込)

▶ <https://eipro.jp/sophia/>



《事前確認事項》

- 掲載している内容は、予告なく変更する場合があります。
- 対面会場は全て上智大学四谷キャンパス2号館17階2-1702国際会議場となります。
- ハイフレックスイベント現地会場での同時通訳レシーバーの貸出はございません。通訳音声は、ご自身の機器(スマートフォン等)でZoomにログインすることでお聞きになれます。必ずご自身の機器(スマートフォン等)に繋ぐイヤフォンをご持参ください。通信に係る料金はすべてご自身の負担となります。